

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果と分析

<札幌市立義務教育学校福移学園 前期課程(6年生)>

今回の調査における課題

改善の方向

小学校
国語

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

< 2 三イ >

→66.7(−9.3)

- 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付くことができる。

< 3 四 >

→60.0(−14.6)

- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。

< 2 二 >

→46.7(−9.9)

- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。

< 3 三 >

→53.3(−19.3)

- 新出漢字の繰り返しの練習、ならびに既習の漢字の使用機会を増やすなど、漢字の正しい使い方と積極的に使用する態度を養う学習活動の充実。

- 日常的に読書に親しんだり、心に残った言葉や自分の考えが変化したことなどを交流したりする学習活動の充実。

- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して発信する学習活動の充実。

- 登場人物の心情や行動、表現の効果などに着目して読んだり、感想や考えを交流したりする学習活動の充実。

今回の調査における課題

- 問題場面の数量関係を捉え、立式して求めたり、□を用いた式に表したりすることができる。

< 1 (1) >
→53.3(−8.8)
< 1 (2) >
→80.0(−8.5)

- 小数の除法の計算をすることができる。

< 4 (1) >
→53.3(−16.8)

- 直方体の見取図について理解し、正しくかくことができる。

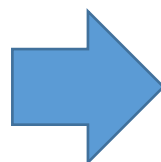
< 3 (1) >
→73.3(−12.2)

- 速さの意味について理解することができる。

< 4 (4) >
→46.7(−7.4)

- 円グラフや二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出したり、分類整理したりすることができる。

< 5 (1) >
→66.7(−14.1)
< 5 (2) >
→66.7(−6.6)



改善の方向

- 問題場面の数量関係を整理して、場面をイメージしながら立式する学習活動の充実。

- 小数を含んだ四則計算を繰り返し扱い、正しい計算の仕方の定着を目指す学習活動の充実。

- 図形の構成要素を捉え、正しく作図する学習活動の充実作図

- 単位あたりの量の意味や求め方を考える学習活動の充実。

- グラフや表から必要なデータを読み取ったり、必要に応じてデータを整理したりする学習活動の充実。

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果と分析

<札幌市立義務教育学校福移学園（後期課程）>

今回の調査における課題

- 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。
- 文の成分や順序や照応について理解すること。
- 文脈に即して漢字を書くこと。
- 表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。

改善の方向

- 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を集め、整理し、伝えたいことを明確にする学習の充実。
- 言葉の働きを理解するとともに、話や文章の構成、展開について理解を深める学習の充実。
- 漢字を文や文章の中で使う学習活動の充実。
- 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えたりするなど、自分の考えが伝わる文章を書く学習活動の充実。

中学校
国語

今回の調査における課題

- 図形の回転移動について、移動前と移動後の二つの図形の頂点の対応を読み取ること
- 問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算すること。
- 二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈すること。
- 筋道を立てて考え、証明すること

改善の方向

- 平面図形について、平行移動、対象移動及び回転移動について理解する学習活動の充実。
- 事象を数学的に考察する場面において、事象の特徴を的確に捉え、正の数と負の数の四則計算をする学習活動の充実。
- 事象の中にある関数関係を見だし考察する場面において、数学的に表現したことを事象に即して解釈する学習活動の充実。
- 図形の性質を考察する場面において、筋道を立てて考える学習活動の充実。